

「防災用品の備蓄は各家庭で」 条例化の検討を

尾作 武夫 議員（自民清風会）

町長 現段階では考えていない



各家庭で用意する防災用品（一例）

質問 大地震は、平穏な生活を一瞬にして打ち砕いてしまう。ときには生命の危機すら感じさせるほど、何もかも不足したサバイバル常態に陥る。そして、ほぼ同時に火災や建物の倒壊等が発生し、交通もマヒし、物資の配給や救援・救助活動が本格的に稼動するまで、3日から5日もかかる。この空白の期間は、自力で生きのびて行くほかにない。そこで、「防災用品は各家庭で備蓄すべきである」条例化を検討すべきと考えるが、町長の所見を伺う。

町長 人口が密集している大都市を中心に、パニックによる事故の回避や、帰宅困難者対策を中心として災害備蓄などの条例を施行する自治体がある。しかし町においては、そのような状況が発生する可能性は比較的低く、町民自らの責任で自主的に対応すべき範囲について条例化することは、現段階では考えていない。

危機管理意識の啓発は生命・財産を守る上でも重要である。今後、耐震調査、耐震化工事の普及も含め、啓発事業を進めていく。

町の財政は本当に厳しいのかを問う

原 成兆 議員（新政自民）

町長 経常収支比率は健全領域基準を上回っている



完成した箱根ヶ崎駅西口広場

質問 町長は議員の質問に対し、「現在の財政は非常に厳しい状況である」と再三にわたって答弁してきた。しかしながら、財政全般を他市町村と比較した場合、町長の答弁には疑問を感じる。そこで、平成24年度予算編成にあたり、各部では、どの事業が歳出を押し上げ、また、どの事業を廃止・縮減したのかを各部長に伺うと共に、10年後の町の姿に対する考えも含め町長に伺う。また、教育長の教育方針と、予算編成の整合性を伺う。

町長 24年度予算は、歳入歳出総額は131億5、100万円。前年対比約7億1千万円、5・1%の減少となった。経常収支比率は、健全領域といわれる基準を大きく上回る厳しい状況である。しかし、区画整理事業の継続、郷土資料館整備事業や災害予防対策など、議会において約束した施策を着実に進めたい。10年後の町の姿については、長期総合計画の基本構想に示した「みらいに ずっと ほこれるまち」を目指す。

どう取り組む、地域力の醸成

森 亘 議員（自民智政会）

町長 職員が地域と密接に関われる体制を整えていく



質問 地域住民の繋がり・結束が何事においても如何に重要であるかは最早自明の理である。しかし、現実には理想と逆行し、町内会への加入率は低下の一途をたどり、多くの歴史ある地域組織が後継者不足問題で苦慮している。また、地域力の醸成に必須なお祭りなどの伝統行事や、有形・無形の伝承文化の継承までもが危ぶまれる状況である。町はこの問題をどのように認識し、どのように解決しようとしているのか町長、教育長に所見を伺う。

町長 町は、地域住民の活動を支援してきたが、主体的、自立的活動が広がらず、更に工夫が必要と考えている。今後、長期総合計画の基本理念である「自立と協働」を目指し、地域が自主的に継続的に活動できるよう、職員が各地域とより密接に関

認知症の方や家族を支えるまちづくりを

近藤 浩 議員（改革みずほの会）

町長 理解度を深める取り組みを呼びかけていく



認知症啓発パンフレット・オレンジリング

質問 高齢化は人口の伸びの3倍の速さ、認知症は人口の伸びの7倍の速さで進行していると考えられている。誰もが認知症になる可能性があるが、各地で悲劇も起きています。

また介護の問題など、その苦勞は多くの人々にとって、とても人ごとではない。町としても、予防や家族支援など様々な取り組みを行っているが、もう一度検証し、町民全体で盛り上げるようなものにしていくべきと考えるが、町長の所見を伺う。

町長 町では、認知症に関する理解度を高め、支援者を養成する「認知症サポーター養成講座」を21年度から実施している。

認知症は、本人、家族や友人もつらい思いをするが、核家族化が進む状況で、行動や言動の異変にいち早く気づき、治療を開始することが大切である。今後も、多くの人に理解してもらうために「認知症サポーター養成講座」や広報事業をはじめ、既存の団体にも自主的に理解度を深める取り組みを呼びかけていく。



町の有形文化財に指定されている石畑と殿ヶ谷の山車

町長 町は、地域住民の活動を支援してきたが、主体的、自立的活動が広がらず、更に工夫が必要と考えている。今後、長期総合計画の基本理念である「自立と協働」を目指し、地域が自主的に継続的に活動できるよう、職員が各地域とより密接に関

こんな質問もありました
24年度、町の財政予測と行政運営は
町長 約4千万円の減収。財政調整基金などを活用し、臨時財政対策債の借入れを行う。



こんな質問もありました
役場ロビーと情報公開コーナーを改善するべき
町長 庁舎内の配置を更に工夫し、来庁者の利便性の向上に努める。